

記事内容

- ☆2023春季生活闘争 4次行動(大宮駅東口)
- ☆2023春季生活闘争 3次行動 地協要請行動
- ☆2023春季生活闘争 4次行動(各地域街宣)
- ☆統一地方選挙結果(前半戦)
- ☆統一地方選挙結果(後半戦)/投票に行こう街頭宣伝行動
- ☆2023春闘 第4回回答速報
- ☆5月の行動日程/埼玉労福協お知らせ
- ☆あけぼのビル

中小労働組合の春闘交渉はこれからが本番！ 「くらしをまもり 未来をつくる。」

2023春季生活闘争4次行動 中小労働組合解決促進アピール



代表者挨拶する
近藤会長

2023春季生活闘争の4次行動として、4月11日(火)大宮駅東口で中小労働組合解決促進に向けた駅前街宣行動を実施しました。

街宣の冒頭、近藤会長より「日本の企業の99.7%は中小企業でありそこで働く労働者は全体の約7割を占めています。中小企業労働者は日本経済を支える、いわば屋台骨であり、地域経済および社会の担い手でもあります。その中小企業の様々な労働条件の底上げが、地域の活性化に直結するので、今後も広く地域社会を巻き込みながら地域における労働条件の底上げと、賃上げの波及力を高めていくことを意識しながら活動を前進させていきます。私たち連合は、すべての働く者の生活不安、将来不安の払拭に向け、『人への投資』と月例賃金の改善にこだわった交渉を進め、最大限の回答を引き出し、賃上げの社会的広がりを更に拡大していくことが、我々の責務であります。中堅ならびに中小組合の交渉環境を維持・加速させていくため、引き続き積極的な対応をはかっていきます」と挨拶がありました。

その後、「連合緊急アクション」アピールとして平尾事務局長から、賃金引上げの必要性、ミニマム賃金の取り組み、Action36について訴えました。

さらには、構成組織の交渉状況として、電機連合近藤執行委員、JAM埼玉小嶋執行委員、JEC連合江郷執行委員、埼玉交連高場執行委員、基幹労連菊地執行委員からこれまでの交渉結果や中小の組合はこれから交渉をおこなうことなどをリレー形式で報告しました。

次に青年委員会木村委員長から格差是正アピールとして、中小企業で働く労働者の賃金や有期・短時間・契約等で働く労働者の賃金水準の引上げで格差を是正するだけでなく、賃金を含めた労働条件をこの春闘交渉の中で改善していく必要性についてアピールしました。

最後に女性委員会の金子幹事と夏川幹事から男女間格差の現状や男女平等に向けた取り組みの必要性についてアピールがあり、駅前街宣行動を終了しました。

春闘交渉はおおむね6月末まで様々な企業内労使でおこなわれます。連合が発表する回答集計など引き続きご注目いただきますようお願い申し上げます。



平尾事務局長



近藤執行委員



小嶋執行委員



高場執行委員



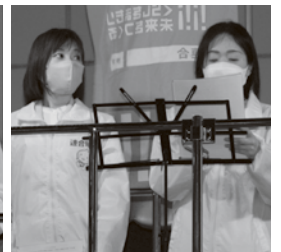
江郷執行委員



菊地執行委員



青年委員会
木村委員長



女性委員会
金子・夏川幹事

2023春季生活闘争 3次行動

各地域協議会によるミニマム賃金要請

連合埼玉の要請行動にあわせ各地域協議会においても、3月中旬～4月上旬にかけ、地域の商工団体に対し、要請行動をおこないました。本行動では、各地域の企業が感じている景況観や経営環境などを確認するとともに、中小・地場企業で働く者の月例賃金の底上げと企業規模間、雇用形態間の格差是正にむけた連合埼玉ミニマム賃金以下の賃金をなくすよう要請をおこないました。



さいたま地域協議会
／さいたま商工会議所



朝霞・東入間地域協議会
／ふじみ野市商工会



朝霞・東入間地域協議会
／三芳町商工会



朝霞・東入間地域協議会
／新座市商工会



朝霞・東入間地域協議会
／志木市商工会



比企地域協議会
／東松山商工会



西部第四地域協議会
／狭山市商工会議所



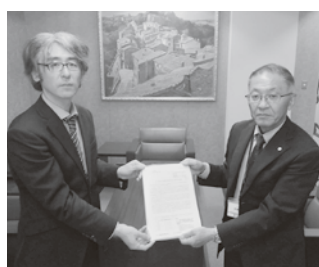
西部第四地域協議会
／入間市商工会



秩父地域協議会
／秩父商工会議所



北埼玉地域協議会
／加須市商工会



川口・戸田・蕨地域協議会
／川口商工会議所

<連合埼玉ミニマム賃金>

1996年より中小企業労働者の企業規模による賃金格差を是正するため、「〇〇円以下の賃金をなくす」ことをめざす運動として設定しています。金額水準は、埼玉県内の中小企業に勤める組合員の賃金実態の第1十分位(下から10%)をベースに、生活保護基準や連合の考える最低限の生計費を勘案して設定しています。2022年の調査結果から、現在の35歳ミニマム賃金の設定は228,000円となっています。

2023年 連合埼玉ミニマム賃金

年齢	2023ミニマム
20歳	171,000
25歳	193,000
30歳	210,000
35歳	228,000
40歳	240,000
45歳	261,500

春闘4次行動を各地域にて開催

4月11日(火)大宮駅東口の駅頭街宣行動に先立ち、西部ブロックの川越駅、東部ブロックの南越谷駅、北部ブロックの熊谷駅、南部ブロックの川口駅にて各地域の春闘4次行動「中小労働組合解決促進アピール」を開催しました。各担当副会長による代表挨拶、平尾事務局長による「連合緊急アクション」アピール、担当執行委員による構成組織の交渉状況報告、青年委員会の格差是正アピール、女性委員会の男女平等アピールをおこないました。合わせて地域協議会役員の皆様に協力いただき、ミニマム賃金に関するチラシ入りティッシュの配布と「トルコ・シリア地震救援カンパ」もおこないました。集まったカンパ金は連合をつうじ、国連や日本赤十字、日本ユニセフに寄贈します。

3月23日(木)川越駅東口デッキ



代表挨拶
二階堂副会長



交渉状況
近藤執行委員



格差是正
青年委員会
小林事務局長



男女平等
女性委員会
深津事務局次長



男女平等
女性委員会
牧幹事

3月24日(金)南越谷駅南口



トルコシリア地震
救援カンパ
竹内副会長



交渉状況
高場執行委員



交渉状況
大谷副事務局長



格差是正
青年委員会
加藤幹事



男女平等
女性委員会
藤井委員長



男女平等
女性委員会
山本幹事

3月27日(月)熊谷駅北口



代表挨拶
小林副会長



トルコ・シリア地震
救援カンパ
関口副会長



交渉状況
赤羽執行委員



交渉状況
宇田川執行委員



格差是正
青年委員会
齋藤副委員長



男女平等
女性委員会
平野・春田幹事

3月28日(火)川口駅東口デッキ



代表挨拶
金谷副会長



みんなの春闘
平尾事務局長



格差是正
青年委員会
金木幹事



男女平等
女性委員会
石川事務局長



男女平等
女性委員会
野村幹事

第20回統一地方選挙が終了!

埼玉県議会議員・さいたま市議会議員選挙(4/9投開票)

第20回統一地方選挙前半戦(埼玉県議会議員選挙・さいたま市議会議員選挙)は、3月31日告示、4月9日投開票で執行されました。

連合埼玉では、埼玉県議会議員選挙候補者22名、さいたま市議会議員選挙候補者16名を推薦し、候補者全員の当選をめざし戦ってきましたが、埼玉県議会議員選挙では15名、さいたま市議会議員選挙では14名の候補者の当選にとどまりました。極めて厳しい投票結果となりました。

また、埼玉県議会議員選挙の投票率については、過去最低だった前回は0.60ポイント下回る34.92%にとどまり、過去最低を更新しました。さいたま市議会議員選挙の投票率については、さいたま市全体で38.78%となり、前回の選挙(38.16%)と比べて、0.62ポイント上回る結果となりました。

選挙期間中における皆様方のご支援・ご協力に感謝申し上げます。

【埼玉県】 県全体投票率 34.92%

選挙区	候補者名	得票数	当落
南1区 草加市	小森 克己	10,909	落選
南2区 川口市	白根 大輔	15,361	当選
南4区 さいたま市北区	小川 寿士	無投票	当選
南6区 さいたま市見沼区	武田 和浩	17,349	当選
南7区 さいたま市中央区	鈴木 知佐子	15,545	落選
南9区 さいたま市浦和区	野本 怜子	24,865	当選
南10区 さいたま市南区	木村 勇夫	20,205	当選
南13区 上尾市・伊奈町	町田 皇介	21,174	当選
南14区 桶川市	稲垣 雅由	8,737	落選
南16区 鴻巣市	頓所 澄江	10,476	落選
南21区 朝霞市	山下 隆昭	9,132	落選
西1区 所沢市	水村 篤弘	22,624	当選
西2区 所沢市・入間市	泉津井 京子	12,472	当選
西7区 川越市	山根 史子	17,924	当選
西12区 東松山市・川島町・吉見町	松坂 喜浩	無投票	当選
北3区 深谷市・美里町・寄居町	江原 久美子	無投票	当選
北4区 熊谷市	田並 尚明	14,995	当選
東4区 久喜市	石川 忠義	21,571	当選
東6区 白岡市・宮代町	岡 重夫	13,521	落選
東8区 越谷市	細川 威	15,106	当選
東8区 越谷市	辻 浩司	14,060	当選
東12区 吉川市・松伏町	岩田 京子	11,183	落選

【さいたま市】 さいたま市全体投票率 38.78%

選挙区	候補者名	得票数	当落
さいたま市西区	出雲 圭子	6,872	当選
さいたま市北区	相川 綾香	3,544	当選
さいたま市北区	永井 里菜	3,213	当選
さいたま市大宮区	西山 幸代	7,882	当選
さいたま市大宮区	佐伯 加寿美	6,944	当選
さいたま市見沼区	三神 尊志	4,800	当選
さいたま市見沼区	佐々木 郷美	6,184	当選
さいたま市中央区	高柳 俊哉	6,227	当選
さいたま市桜区	阪本 克己	4,258	当選
さいたま市浦和区	添野 ふみ子	8,481	当選
さいたま市浦和区	小柳 嘉文	5,959	当選
さいたま市南区	丹羽 宝宏	2,162	落選
さいたま市南区	浜口 健司	8,810	当選
さいたま市緑区	堤 日出喜	5,210	当選
さいたま市岩槻区	高野 秀樹	3,049	落選
さいたま市岩槻区	松本 翔	3,787	当選



第20回統一地方選挙が終了!

一般市・町議会議員選挙(4/23投開票)

第20回統一地方選挙後半戦(一般市・町議会議員選挙)は、4月16日および18日告示、4月23日投開票で執行されました。

連合埼玉では、市議会議員選挙候補者21名、町議会議員選挙候補者2名を推薦し、候補者全員の当選をめざし戦ってきましたが、市議会議員選挙では19名、町議会議員選挙では2名の候補者の当選を果たすことができませんでした。しかし、投票率については軒並み減少しており、今後課題を残す結果となりました。

改めて、この選挙戦に携わっていただきましたすべ

ての皆様、心より感謝・御礼を申し上げます。
ありがとうございました。



選挙区	候補者名	得票数	当落
川越市議会議員	片野 広隆	3,425	当選
川越市議会議員	高橋 剛	2,064	当選
川越市議会議員	山木 綾子	3,362	当選
熊谷市議会議員	黒澤 三千夫	2,125	当選
熊谷市議会議員	安部 吉弘	554	落選
川口市議会議員	近藤 智明	2,187	落選
所沢市議会議員	石本 亮三	2,890	当選
所沢市議会議員	末吉 美帆子	2,763	当選
所沢市議会議員	長岡 恵子	4,141	当選
所沢市議会議員	島田 一隆	2,589	当選
東松山市議会議員	関口 武雄	1,633	当選
狭山市議会議員	内藤 光雄	3,059	当選
鴻巣市議会議員	西尾 綾子	1,884	当選
深谷市議会議員	福島 秀樹	2,102	当選
越谷市議会議員	後藤 孝江	2,939	当選
越谷市議会議員	小口 高寛	2,404	当選
越谷市議会議員	土屋 来夢	5,279	当選
和光市議会議員	小嶋 智子	1,166	当選
和光市議会議員	菅原 満	706	当選
北本市議会議員	今関 公美	2,440	当選
ふじみ野市議会議員	民部 佳代	2,191	当選

選挙区	候補者名	得票数	当落
伊奈町議会議員	青木 久男	1,067	当選
毛呂山町議会議員	岡野 勉	1,063	当選

「投票にいこう!」街宣行動 IN池袋 (3/29連合東京との合同開催)

3月29日(水)の夕刻から池袋駅東口にて、「あなたの1票が未来を決める!」をスローガンに、投票率向上促進「投票にいこう!」街宣行動を連合東京と合同でおこないました。

政治は、私たちの生活に密接に関わっており、政治に無関心であっても、無関係ではられません。そして、選挙権は国民が自らの代表者を選ぶという政治に参加するための最も基本的な権利です。次世代の子どもたちのために、自信をもって継承できる時代をつくっていくためにも、私たち一人ひとりの意思に基づく判断・行動が求められていることから、街宣活動をおこないました。



挨拶する近藤会長

挨拶する平尾事務局長

連合:2023春季生活闘争 第4回回答集計結果(4月13日現在)

連合は4月13日(木)、2023春季生活闘争 第4回回答集計結果を公表しました。

【概要】

- 月例賃金改善を要求した4,468組合のうち、2,885組合が妥結済みで、うち賃金改善分を獲得した組合は1,730組合・60.0%となっており、依然高い水準を維持している。
- 平均賃金方式で回答を引き出した3,066組合の「定昇相当込み賃上げ計」は加重平均で11,022円・3.69%(昨年同時時期比4,765円増・1.58ポイント増)、うち300人未満の中小組合1,975組合は8,456円・3.39%(同3,362円増・1.33ポイント増)となった。いずれも、比較可能な2013闘争以降で最も高い。
- 有期・短時間・契約等労働者の賃上げ額は、加重平均で時給56.65円(同31.93円増)・月給8,864円(同3,814円増)である。引上げ率は概算でそれぞれ5.36%・3.96%となり、引き続き一般組合員(平均賃金方式)を上回っている。

1. 賃金引上げ <第4回回答集計結果(4月13日公表)>

平均賃金方式(集計組合員数による加重平均)

平均賃金方式	2023回答(2023年4月13日公表)			昨対比	2022回答(2022年4月14日公表)		
	集計組合数	定昇相当込み賃上げ計			集計組合数	定昇相当込み賃上げ計	
	集計組合員数	額	率		集計組合員数	額	率
	3,066組合 2,423,632人	11,022円	3.69%	4,765円 1.58ポイント	2,737組合 2,329,449人	6,257円	2.11%
300人未満計	1,975組合 206,554人	8,456円	3.39%	3,362円 1.33ポイント	1,790組合 188,913人	5,094円	2.06%
~99人	1,104組合 49,326人	6,982円	3.01%	2,457円 1.05ポイント	976組合 42,932人	4,525円	1.96%
100~299人	871組合 157,228人	8,935円	3.49%	3,665円 1.40ポイント	814組合 145,981人	5,270円	2.09%
300人以上計	1,091組合 2,217,078人	11,274円	3.72%	4,907円 1.61ポイント	947組合 2,140,536人	6,367円	2.11%
300~999人	675組合 368,103人	9,945円	3.61%	4,282円 1.54ポイント	561組合 302,529人	5,663円	2.07%
1,000人~	416組合 1,848,975人	11,539円	3.74%	5,053円 1.62ポイント	386組合 1,838,007人	6,486円	2.12%

※2023年と2022年で集計対象組合が異なるため、「定昇相当込み賃上げ計」の昨対比は整合しない

2. 有期・短時間・契約等労働者の賃上げ <第4回回答集計結果(4月13日公表)>

時給	2023回答(2023年4月13日公表)			昨対比	2022回答(2022年4月14日公表)		
	集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	平均時給 (参考値)		集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	平均時給 (参考値)
単純平均	219組合	48.80円	1,120.28円	25.91円	231組合	22.89円	1,057.78円
加重平均	675,461人	56.65円	1,102.56円	31.93円	637,512人	24.72円	1,049.97円
月給	集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	率(参考値)	昨対比	集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	率(参考値)
	単純平均	66組合	8,951円	3.94%	4,455円	56組合	4,496円
加重平均	17,587人	8,864円	3.96%	3,814円	16,835人	5,050円	2.34%

現在予定される5月の日程表です

5月	行事等	
	連合埼玉・事務局	地協・産別・労協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日	月	北埼玉地域協議会「地域メーデー」(9:00～・行田地区・さきたま古墳公園、羽生地区・羽生中央公園)
2日	火	
3日	水	
4日	木	
5日	金	
6日	土	
7日	日	
8日	月	
9日	火	①第6回四役・執行委員会(10:00～・13:00～・ときわ会館) ②第3回役員推せん委員会(12:30～・ときわ会館) ③第1回組織拡大推進者連絡会(15:30～・ときわ会館)
10日	水	連合「労働法制担当者会議」(10:00～・WEB開催)
11日	木	本庄・児玉郡市地域協議会「第2回幹事会」(18:30～・はにぼんプラザ)
12日	金	議員会議「第3回幹事会」(18:00～・あけぼのビル502)
13日	土	組合役員教育プログラム・基礎講座①②(10:00～・あけぼのビル501)
14日	日	
15日	月	第2回労働政策委員会
16日	火	第3回ジェンダー平等・多様性推進委員会(10:00～・連合埼玉会議室)
17日	水	①組合役員教育プログラム・基礎講座③④(10:00～・あけぼのビル501) ②女性委員会「ホットライン勉強会」(18:00～・連合埼玉会議室) ③女性委員会「第4回幹事会」(18:30～・連合埼玉会議室)
18日	木	比企地域協議会「第3回幹事会」(18:00～・ボッシュ労働組合)
19日	金	JAM埼玉チャリティーゴルフ大会(サンコー72カントリークラブ)
20日	土	組合役員教育プログラム・基礎講座⑤⑥(10:00～・あけぼのビル501)
21日	日	
22日	月	第2回フェアワーク推進委員会
23日	火	①ネット21「2023年度第1回評議員会」(9:30～・あけぼのビル501) ②オルガナイザー研修会(養成)(13:30～・ときわ会館)
24日	水	①組合役員教育プログラム・基礎講座⑦⑧(10:00～・あけぼのビル501) ②議員会議「県内視察研修会」(10:00～・埼玉県内) ③公務労協「第4回幹事会」(18:30～・県労評会館)
25日	木	埼玉シニア連合「結成30周年記念 第13回チャリティーゴルフ大会」(北武蔵カントリークラブ)
26日	金	青年委員会「国会と領土・主権展示館見学」(9:50～・国会議事堂)
27日	土	2023平和集会(12:30～・埼玉ピースミュージアム)
28日	日	蕨市長・市議会議員選挙告示日
29日	月	
30日	火	メンタルヘルスセミナー(応用編)(14:00～・あけぼのビル501)
31日	水	建設埼玉「第54回定期大会」(10:00～・大宮ソニックシティ小ホール)

※太字の研修会、集会は5月8日時点で参加者受付中です。多くの皆様の参加をお待ちしています。

無料法律相談会 予約受付中!

弁護士があなたの悩みをお聴きします。まずはお電話ください!

(一社)埼玉県労働者福祉協議会では、埼玉県内に居住、または通勤している勤労者のために、毎月『無料法律相談会』を開催しています。

一人で悩まず、お気軽にお電話ください。 **※事前予約制、対面でご相談をお受けします。**



労協のマスコット
キャラクター きょうちゃん

日時 会場によって、開催日が異なります。
詳しくは埼玉労協HPまたは下記QRコードをご確認ください。

※各会場ともに13:00～16:00(一組あたり40分)

場所 県内3カ所(大宮、川越、熊谷)のライフサポートステーション

相談料 無料

申込方法 各ライフサポートステーションにお電話してご予約ください。

【受付時間】月～金 10:00～17:00

・ネット21大宮(048-729-5052)

・ネット21川越(049-292-1521)

・ネット21熊谷(048-598-6321)



問合せ

(一社)埼玉県労働者福祉協議会 048-833-8731

URL (<https://saitama.rofuku.net/activity/legal-consultation/>)



<はじめに>

5月に入り、5月8日からは、新型コロナウイルス感染症も5類へと移行し、感染予防は継続しつつも、新たな日常生活を迎える季節になります。

その中で、今年のメーデーは、4年ぶりに大宮の鐘塚公園で開催します。

私たちを取り巻く環境を見ると、長引くコロナ禍や急激な物価高により、生活や雇用に大きく影響しています。また、直近では甚大な被害をもたらしたトルコ・シリアの大地震がありますが、国内を見ても気候変動に伴う自然災害が頻発化・激甚化している状況から防災・減災対策が必要になっています。そして、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻や北朝鮮のミサイル発射など、平和への脅威に対する国際社会の結束が重要となっています。

そのために、メーデーの社会的な意義である「労働者の地位や労働条件の向上」、「民主主義の発展」、「恒久平和を希求する」ことが重要になります。改めて、今年のメーデーの意義を考えてみたい。

<労働者の地位や労働条件の向上>

メーデーの始まりは、1886年5月1日のアメリカにおいて、8時間労働制要求の統一ストライキをおこなったのが起源と言われています。

日本では、1920年(大正9年)5月2日に第1回のメーデーが、上野公園でおこなわれ、約1万人の労働者が「8時間労働制の実施」「失業の防止」「最低賃金法の制定」などを訴えたことが始まりとなっています。

今年で第94回を迎え、103年間(第2次世界大戦の影響により1936年~1945年の10年間実施できず)の歴史の中で、その時代を取り巻く環境に沿った労働者の地位や労働条件の向上の取り組みを進めています。

そして今年のメーデースローガンは、「支え合い・助け合う社会をつくり、暮らしをまもる!笑顔あふれる未来をめざし、力を合わせ、ともに進もう!」です。

私たちを取り巻く環境が大きく変化している時だからこそ、多様な雇用形態で働く仲間が、支え合い・助け合うことで、格差是正などの課題を解決し、暮らしをまもることが重要です。

また、性別・身体的特徴などを互いに認めあう「ジェンダー平等」などをつうじて、多様性を認め、持続可能で、より良い世界、誰一人取り残されることのない社会、笑顔あふれる未来をめざした取り組みが必要です。

<民主主義の発展>

4月におこなわれた第20回統一地方選挙、県議会選挙においても、過去最低の投票率を更新し、投票率の低下が

進む結果となりました。

さらには、世代別の投票率をみると、直近の国政選挙を見ても、若い世代の投票率は全体の投票率に比べて20ポイントほど低くなっています。

具体的には、有権者の人口構造を見ても、少子高齢化の影響もあり、例えば60歳代の人口が約1,500万人に対して、20歳代の人口が約1,180万人の状況から320万人の人口差があります。その上で、投票率は60歳代が約70%、20歳代が約35%と、その票差は、60歳代が1,050万票、20歳代が413万票と、約600万票の票差になり、さらに拡大することになります。

このような状況を見ると、若者世代の声が政治に届いていない結果を表しています。民主主義の根幹は、国民が主権を持ち行使する政治になります。そのためには、「主権者」としての意識や教育が必要とされています。主権者として、自分たちが地域社会の一員として、政治や社会の出来事について自分ごととして考え主体的に行動することが求められています。



桶川市「桶川飛行学校平和祈念館」

<恒久平和への希求>

桶川市には、当時の熊谷陸軍飛行学校桶川分教場の建物を活用した「桶川飛行学校平和祈念館」があります。平和を発信し、平和を尊重する社会の実現、および地域の振興に寄与するための施設として、2020年(令和2年)8月4日に開館しました。

1937年(昭和12年)に熊谷陸軍飛行学校の分校として開校した桶川飛行学校は、多くの空軍のパイロットを養成した施設でした。しかし、第2次世界大戦末期の1945年(昭和20年)には閉校し、以降は特別攻撃隊(特攻隊)の訓練施設として使用され、若き兵士が戦地へ送り込まれた歴史が刻まれています。施設の中には、特攻隊員の家族への遺書なども掲示しており、戦争当時の兵士の思いが伝わる場所にもなっています。

ウクライナ侵攻以降、世界規模で平和への希求が叫ばれている中で、1年以上も戦果の地となっているウクライナへの支援への思いを馳せながら、メーデーの中でウクライナ支援カンパもおこないます。

私たちが、安心して、安全に暮らしていける社会には、平和な社会が何よりも重要であることを感じています。

改めて、5月のGWの中で、新緑がまぶしい季節に、メーデーの意義を考えてみたい。

2023.4.18